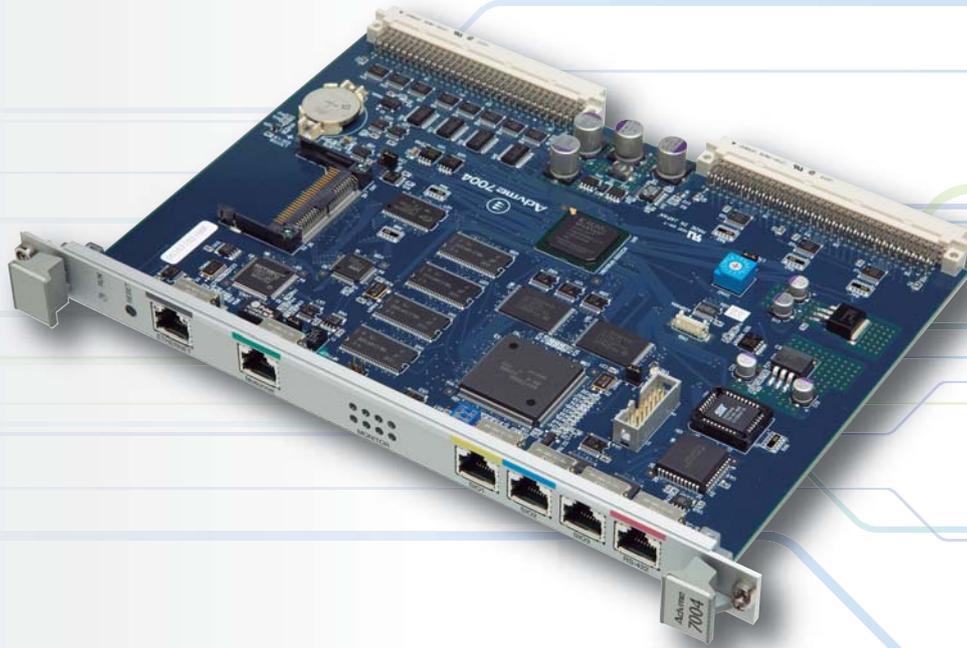


Advme7004



FEATURES

- 32ビットRISC-CPU HD6417750RF240V (以下SH-4) を搭載 (内部周波数240MHzで動作)
- メインメモリとして、SDRAMを128Mバイト搭載 (オンボード、SH-4に搭載可能な最大容量)
- バッテリバックアップ可能なSRAMを512kバイト搭載
- 100/10Base-T Ethernetを1ポート搭載
- Motionnetを1ポート搭載
- SIOを4ポート搭載 (RS-232Cが3ポート、RS-422が1ポート)
- SH-4は、ビッグエンディアンで使用可能
- VMEバスマスタとして動作
- VMEバスより供給される5V単一電源で動作
- ICE接続用14ピンコネクタ搭載
- TypeIまたはTypeIIのCompactFlashが使用可能

Advme7004は、RENESAS製32ビットRISC-CPU SH7750 (SH-4)を搭載したVMEバスCPUボードです。

VMEバスインターフェースは専用のFPGAで実現しており、他のバスを経由することなく直接アクセスできます。入出力インターフェースとして、100/10BASE-TXイーサネットを1ポート、Motionnetを1ポート、シリアルを4ポート搭載しています。シリアルは、RS-232Cが3ポート、RS-422が1ポートになっています。

メインメモリとして128MバイトのSDRAMをオンボード実装している他、バッテリーバックアップ可能なSRAMを512kバイト実装しています。不揮発性メモリとして、ブート用に512kバイトのFlashメモリをソケット付けで実装している他、16Mバイトのアプリケーション用Flashメモリをオンボード実装しています。

また、ICEを接続するための14ピンコネクタを搭載しています。



RoHS対応

